



RI会長 ゲイリー・C.K.ホアン
第2640地区ガバナー 辻 秀和



2014-2015年
海南東ロータリークラブ

ROTARY CLUB OF KAINAN EAST

RI District 2640 Japan

第1825回例会

平成27年3月30日(月)

12:30～ 海南商工会議所 4F

会員卓話 委員長会議報告

会報・雑誌・広報委員長 寺下 卓 君

会員増強・維持委員長 林 孝次郎 君

1. 開会点鐘

2. ロータリーソング 「****」

3. 出席報告

会員総数 48 名 出席者数 29 名
出席率 60.42 % 前回修正出席率 62.50 %

4. 会長スピーチ

会長 山東 剛一 君
みなさん、今日は！ガバナーから各会長宛ての案内が届きました。3月7日開催の地区クラブ会長会議において各クラブ出席会長から指摘の続出した当地区の時期運営に関する問題状況に関して地区の対応を審議する件に関してクラブ選挙人の各位



には万障お繰り合わせの上ご出席をお願いします。という内容のものでした。当クラブとしてもクラブ選挙人をどなたにお願いするか副会長、幹事と考えているところでございます。ガバナーからもう一つお願いの件としてきています。地区大会及びチャリティー記念ゴルフ大会等多数ご参加頂きありがとうございました。そして地区大会の開催記念として地域社会への奉仕や国際理解活動の様子をのせたのでご応募をお待ちしています。とのことでした。

それから氏の国体準備室からお願いがあり西クラブと5万円ずつ協賛することになりました。

このあと林さん、寺下君から委員会報告の卓話があります。ご清聴下さい。ありがとうございます。

**3月は識字率向上月間です
(Literacy Month)**

5. 幹事報告

幹事 中西 秀文 君

○例会臨時変更のお知らせ

和歌山中RC 4月3日(金) → 4月3日(金)

19:00～ ルミエール華月殿

4月24日(金) → 4月29日(水)

18:30～ マリーナシティ

「ラ・マルセイユ」観桜家族会

和歌山南RC 4月24日(金) → 4月28日(火)

12:30～ ダイワロイネットホテル

(和歌山RCとの合同例会)

○4月のロータリーレート

1 \$ = 118 円

6. 委員会報告

○8マル会幹事 桑添 剛 君

8マル会の遠征ゴルフ例会を6月13日～14日に行います。場所は徳島のゴルフ場を予定しています。詳細は後日ご案内いたします。多くのご参加よろしくお願いします。

○親睦活動委員会 委員長 角谷 太基 君

4月6日の花見例会、12日の家族例会よろしくお願ひします。家族例会で訪問する姫路城は観光客が多いため、天守閣に登れない可能性がありますので、ご了承ください。

7. 会員卓話

○クラブ雑誌・公共イメージ・広報委員長会議報告

会報・雑誌・広報委員長 寺下 卓 君

地区のクラブ雑誌・公共イメージ・広報委員長会議 報告を行います。1月17日(土) 13:30～16:30、場所は和歌山県JAビル11階で開催されました。

はじめに、辻ガバナーの挨拶があり、会議では、「ロータリー100年の森」について、地区社会奉仕委員会、委員長の笹島良雄氏(和歌山東RC)から報告がありました。次に「ロータリーの友」について、ロータリーの友 地区代表委員の京谷知明氏(堺フェニックス RC)から話がありました。そのほか、グループに分かれて、各クラブの活動について、



四つのテスト 言行はこれにてらしてから

- ①真実かどうか ③好意と友情を深められるか
- ②みんなに公平か ④みんなのためになるかどうか



事務所 〒642-0002 海南市日方 1294(海南商工会議所内)

電話(073)483-0801 FAX(073)483-2266

会長：山東 剛一

幹事：中西 秀文

SAA：山田 裕之

<http://www.kainaneast-rc.jp>

E-mail : info@kainaneast-rc.jp

意見交換、グループセッションがあり、海南東RCの報告として、週報、ホームページ、海南駅のロータリー図書等を説明しました。最後にグループセッションの報告があり、終了いたしました。

○会員増強・維持委員長会議報告

会員増強・維持委員長 林 孝次郎 君

地区の委員長会議の報告です。辻ガバナーの話のあと、グループに分かれて会員増強について、意見交換を行いました。印象的な意見は、堺のおいずみRCから、若人の紹介や活動を広報する（事業を知らせる）



女性へのアピール、この際、頼み込むのではなく、話を聞きに行くことが重要。また、新入会員のインフォメーションは、2～3年後に行う。ロータリアンの定年制とafter RC(meeting)や他の協会等の名簿など 目星をつけて、飲み会に誘うなどの意見が出ました。また、ロータリアンの高齢化の問題なども出ました。

日頃から声掛け（全員参加）1人が1人に数年先を見て勉強会や親睦会に誘うなど動機付けを行うことが大切であるなどの意見が出ました。

退会防止については、再々、会員同士が会う、自己主張、他人を知る、知らせること。例会では、話す時間が少ないので、早く来るか、残るなど、誰かの話を聞いておしまいでは、一言もしゃべらなければ居ないのと同じである。皆におたがい話すことが大事、社交の場となるようにしなければならぬ等の意見が出ました。時間が余りましたので、歌を歌います。♪

8. 閉会点鐘



ニコニコ・BOX

- | | |
|---------|---|
| 吉田 昌生 君 | 4月6日の神田屋での花見例会においでの際はぜひ藤白神社の世界遺産登録10周年記念特別展に出陳した熊野本地仏をぜひ拝観してください。 |
| 角谷 太基 君 | 子供が今年受験した全ての学校に合格しました。 |
| 山東 剛一 君 | 各地で桜の便りがでています。当クラブも次週は花見例会、満開になっているとうれしいですね。 |
| 深谷 政男 君 | 昨日のKF会を欠席してすみませんでした。 |

次回例会

第1826回例会 平成27年4月6日(月)
18:30～ 花見例会「神田屋」(藤白神社)
お誕生日、結婚記念日のお祝い

内戦下の南スーダンにきれいな水を

アフリカの南スーダン。この国の最辺境の地域で、南スーダンと米国のロータリー会員たちが移動困難な



地形と激しい内戦の中、現地の人びとのために給水施設の設置を進めています。

世界で最も新しい国、南スーダンは、2011年に独立国家としての道を歩み始めました。しかし、19世紀以来土地と資源をめぐる争ってきたディンカ族とヌアー族との紛争が悪化し、2013年12月から内戦状態が続いています。既に数万人が死亡し、180万人ほどが行き場を失いました。また、政府と反対勢力との間で結ばれた3回の平和協定もすぐに破られてしまいました。武力衝突は主に国境地帯で起こっていますが、国境から離れた地域でも経済危機やインフラの荒廃が進んでいます。政府による支援がほとんどなく、汚染された水による感染症や飢饉が深刻化しています。そんな中、南スーダンの首都ジュバと、米国ウィスコンシン州のロータリー会員が、南スーダンの山間にあるテネットボマ地域で、10の村の住民のために、給水インフラの構築に取り組んでいます。

ロータリー財団のグローバル補助金を活用して47,000ドルの資金を確保。その資金で井戸を掘り、太陽光電池で動くポンプ、19,000リットルの貯水タンク、6から10の蛇口を設置することで、14,000人の人たちがきれいな水を使えるようになることを目指しています。このプロジェクトは、当初から困難に突き当たりました。村が集まっている地域から最寄りの町までは1本の道路があるだけで、歩いて3日かかります。年2回訪れる雨季には道がぬかるみになり、建設資材どころか救援物資さえ、輸送がほとんど不可能になります。雨季のため、しばらくは資材の調達もできず、地域への立ち入りを反対勢力が制限しているため、そこへたどり着くことさえも非常に難しい課題です。

その地域で影響力のあるジュバのロータリー会員は、政府関係者、反対派リーダー、部族リーダーたちにこの水プロジェクトの重要性を理解してもらうことで、困難を克服しようとしています。また、当初利用する予定だった業者が武力紛争を嫌ってプロジェクトから撤退したことも、さらなる遅れの原因となりました。内戦のため、プロジェクトに参加できる業者が少ないことも問題となっており、ロータリー会員たちは政府やほかのNGOと協力し、代替りの業者を探しています。これらの困難にもかかわらず、ロータリー会員の固い決意は変わりません。